

「2022年度 海外進出日系企業実態調査（アフリカ編）」 正誤表

ページ	章番号	修正項目	修正箇所
45	4-4	「アフリカの再エネによる発電量の推移」のグラフの凡例	「アフリカの再エネによる発電量の推移」のグラフの凡例「水素」 (別添参照)

問い合わせ先

日本貿易振興機構（ジェトロ）

海外調査部 中東アフリカ課 担当：佐藤、井澤、梶原、平岡

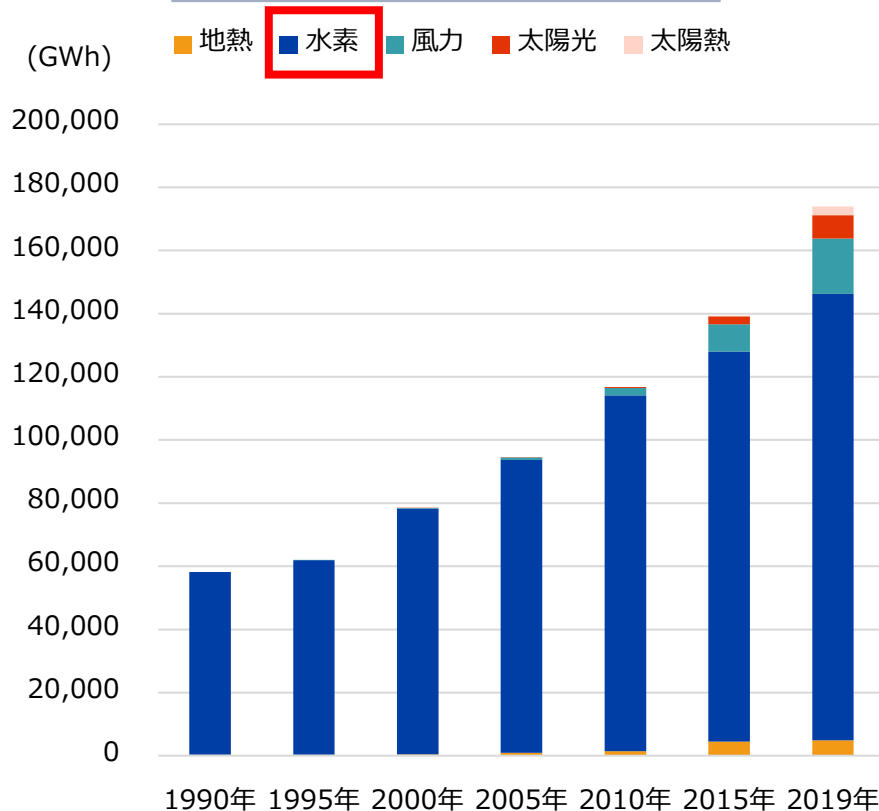
TEL:03-3582-5180

E-mail: orh@jetro.go.jp

4 | 【参考】 今後の有望ビジネス分野（グリーン分野）

- アフリカは太陽光や風力など、土地や気候など地理的条件に恵まれており、グリーン水素製造などの分野で大きなポテンシャルを有する。再エネによる発電量が年々増加。
- 2022年11月にエジプトで国連気候変動枠組み条約第27回締約国会議（COP27）が行われ、気候変動に対する具体的な行動指針が示された。

アフリカの再エネによる発電量の推移



(出所) 国際エネルギー機関 (IEA)



COP27会場（ジェットロ撮影）



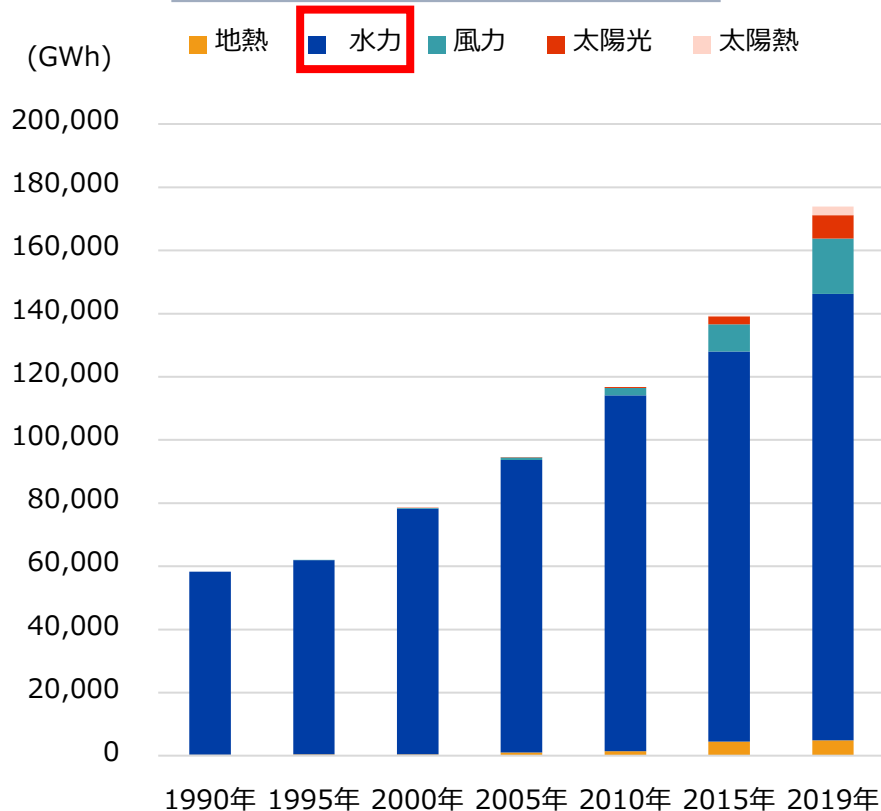
モロッコの太陽光発電複合施設 (MASEN提供)

参考記事：[COP27に向けて注目される中東・アフリカのグリーンビジネス](#)
[アフリカにおけるグリーンエネルギー分野のビジネスチャンス](#)

4 | 【参考】今後の有望ビジネス分野（グリーン分野）

- アフリカは太陽光や風力など、土地や気候など地理的条件に恵まれており、グリーン水素製造などの分野で大きなポテンシャルを有する。再エネによる発電量が年々増加。
- 2022年11月にエジプトで国連気候変動枠組み条約第27回締約国会議（COP27）が行われ、気候変動に対する具体的な行動指針が示された。

アフリカの再エネによる発電量の推移



(出所) 国際エネルギー機関 (IEA)



COP27会場（ジェットロ撮影）



モロッコの太陽光発電複合施設（MASEN提供）

参考記事：[COP27に向けて注目される中東・アフリカのグリーンビジネス](#)
[アフリカにおけるグリーンエネルギー分野のビジネスチャンス](#)